

■巻頭言 …… 叙勲受章のご挨拶	1
■藍綬褒章を受章して	2
■特集 …… 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター …… ～被害者支援センターから見たワンストップの現状と課題～	3
■寄稿 …… 医療現場がワンストップ支援センターに求めるもの	6
…… 犯罪被害者等電話相談事業開始から間もなく1年	7
■お知らせ・編集後記	8

巻頭言 叙勲受章のご挨拶

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク特別顧問
東京医科歯科大学名誉教授 ● 山上 皓

平成30年秋の叙勲で瑞宝中綬章を授与されました。晴れがましい席は苦手ですが、皆さまと共に苦勞して支え合い、広めてきた被害者支援活動が、国に評価された証であることを思い、感謝してお受けしてまいりました。

被害者支援の問題に私が関わるきっかけとなったのは、平成3年10月に開かれた「犯罪被害給付制度10周年記念シンポジウム」にパネリストとして出席した際に聞いた大久保恵美子さんの言葉です。自身の体験をもとに日本の被害者・遺族の置かれている窮状と、被害者の精神的サポートの必要性を訴え、支援活動開始への願いを切々と述べられた言葉が、重く心に残りました。私がパネリストとして招かれたのは、偶々その前年にアメリカの犯罪対策の視察調査をし、アメリカでは社会をあげて被害者支援に取り組んでいたことを、報告書に記したためです。報告書を読まれた警察庁の田村正博氏と安田真彦氏が研究室を訪ねてこられ、パネリストの一人として「被害者への精神的サポートの必要性」について一言述べてほしいと要請され、熱意に応じてお受けしたものです。後で知ったのですが、安田氏はその前年、既にアメリカの被害者対策の実態調査をしており、田村氏はこのシンポジウムを、遅れている我が国の被害者対策を進める契機とすべく、強い熱意をもって準備に取り組んでいたのです。

シンポジウムで受けた強烈な印象が長く心に残り、必要な支援も受けられないこの国の被害者のために私にできることはないかと考え、偶々私の教授就任を機に教室の専攻生となった友人の心理学者が被害者カウンセリングを開始することに同意したので、犯罪被害者支援基金より財政支援を受けて相談室を開設したのです。犯罪被害者相談室の開設は平成4年3月とされていますが、専攻生が途中で辞退したため、1年間は電話相談員1名と私の二人で対応し、翌年2月に教務職員のポストを得て、そこに小西聖子氏を迎えることで、活動は軌道に乗りました。多くのボランティアやカウンセラーを集め、相談件数は年々急速に数を増し、被害者・遺族の受けるトラウマの深刻さも明らかにされてきました。また、定期的に遺族の会を開き、そこを基礎にしてニュースレターを刊行し、被害者、遺族の声を関係者のもとに届け

ました。平成8年から2年間、寄付講座「被害行動学(セコム)研究部門(指導教官小西聖子助教授)」を得て活動の幅がさらに広がり、各県で立ち上がる支援センタースタッフの教育も担当しました。平成10年には全国被害者支援ネットワークを設立し、翌11年5月に「犯罪被害者の権利宣言」を公表、犯罪被害者遺族の団体と連携して国に働き掛け、平成16年に「犯罪被害者等基本法」が制定され、以後、国の犯罪被害者支援策も急速に進んできました。この間に相談室は警視庁の支援を受けて平成12年に被害者支援都民センターとなり、大久保さんが富山から通って早期支援の実践を重ね、その成果を全国の支援センターに伝えてくれました。

民間団体による被害者支援活動が短期間で順調な歩みを進めることができた背景には、二つの大きな要因と関係者の方々の様々な貢献があります。

一つは、平成8年の警察における被害者対策要綱の策定です。これについては、当時の國松孝次長官の強いリーダーシップと、総務課企画官であった田村氏の熱意と努力の成果であることが、20周年記念誌の関係者の記述から読み取ることができます。警察庁に犯罪被害者対策室が設置され、各都道府県警察に被害者担当部門が定められ、これらが民間支援団体の発展を大きく支えてくれたのです。

もう一つの要因は、犯罪被害者・遺族及びその団体の活動です。被害者遺族の声は社会を動かす力を持ち、その声と思いがマスコミと社会を動かし、国会、行政府等をも動かして犯罪被害者等基本法の制定と、国の施策の進展を実現させたのです。これら二つの要因の一つが欠けていても、現在のような被害者支援の発展はあり得なかったのです。

支援者は脇役として、被害者の立ち直りを支えるのが使命です。その活動が、社会的評価を受けられたとしても、謙虚さを保ち、被害者・遺族の方々の活動に敬意を払うことを忘れないよう、心がけていただきたいと思います。全国被害者支援ネットワークがこれからも、活動の原点を確かめながら着実に歩みを進めてくださるよう、心より祈っております。